



# 山梨安管協だより

第121号

平成30年7月20日発行



当協議会は世界文化遺産「美しい富士山」を未来に引き継ぐため、富士山の価値の保護・保全活動を応援しています。

写真提供：やまなし観光推進機構

## 平成30年度 表彰式・定期総会開催

平成30年度一般社団法人山梨県安全運転管理者協議会の表彰式並びに定期総会が、6月19日(火)、ベルクラシック甲府において開催されました。

表彰式では功労役員、交通安全功労者等52の個人・事業所・団体に対し、青山彩子警察本部長

並びに武川勉会長から感謝状が授与されました。

この後、定期総会が開催され、平成29年度の事業・収支決算報告が承認、平成30年度の事業計画・収支予算が報告された後、役員改選が行われました。



深澤宏幸  
(山梨県知事(代理))



青山彩子  
(山梨県警察本部長)



# ごあいさつ

一般社団法人 山梨県安全運転管理者協議会

会 長 武 川 勉

会員の皆様はじめ関係各位におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

平素は、事業所の交通事故防止と地域の安全確保のため、多大なご尽力をいただいておりますことに心より敬意と謝意を表します。

当協議会では「誓います 無事故・無違反 我が社から」をスローガンとして掲げ、安全運転管理者選任事業所における交通事故防止を図るため、年間を通じて、飲酒運転の根絶など悪質・危険運転の追放に取り組むとともに、会員をはじめ関係機関・団体の皆様と一体となって、早めのライト点灯及びハイビームの活用の励行、子供と高齢者を交通事故から守る「3るーる」励行運動などの諸対策も併せて推進してきたところであります。

安全運転管理者制度は、事業所ドライバーの安全意識を高め、事業用車両による交通事故防止を目的としたものでありますが、事業者の皆様には、従業員の労務管理には運転の基本をはじめとする適切な交通安全指導が不可欠であることを認識していただくとともに、事業活動に伴って発生する交通事故は、企業体にも影響を与えかねないという危機意識をもっていただき、安全運転管理の重要性について一層のご理解をいただきたいと思います。

当協議会は、設立以来、県、県警察、関係機関のご指導とご協力をいただく中で、会員の皆様方と連携して活動を展開し、県内における主要な交通安全推進団体として確立し、2年後に設立50周年の節目を迎えることから、更なる組織の充実に務めて参ります。

事業実施におきましては、各地区協議会と緊密に連携を図り、飲酒運転の根絶を目指すとともに、早めのライト点灯及びハイビームの活用の励行、子供と高齢者を交通事故から守る、見る、止まる、ゆずるの「3るーる」励行運動を重点として、粘り強く活動を展開するほか、従来から進めている全席シートベルト・チャイルドシート着用運動、セーフティドライブチャレンジ123への協賛活動、反射材の積極的な使用の啓発などの事業につきましても継続し、交通事故防止に有効な幅広い交通安全対策を推進して参ります。

また、安全運転管理活動に対する会員事業所のニーズに応えるため、安全運転中央研修所の安全運転管理者課程受講の支援、企業安全運転研修の指定自動車教習所への委託事業、事業所における先進的な取り組み事例紹介や県下の交通事故発生状況の分析結果に基づく事業所内の交通安全教育に資する情報提供の強化に努めて参ります。

更に、事業所における交通事故防止のみならず、地域社会における交通安全対策に関する諸対策につきましても、効果的、計画的に取り組んでいくこととしております。

会員の皆様にも、それぞれの地域と一体となった幅広い交通安全活動の展開と安全運転管理に万全を期していただくようお願いするものであります。

結びに、会員事業所のなお一層のご繁栄を心からご祈念申し上げまして、総会の開催に当たっての私のあいさつとさせていただきます。



# ごあいさつ

山梨県警察本部

交通部長 中山良彦

一般社団法人山梨県安全運転管理者協議会並びに各事業所の皆様には、平素から交通安全活動をはじめ警察業務各般にわたり、深いご理解とご協力を賜っておりますことに対し厚く御礼申し上げます。

さて、平成 29 年中における県内の交通事故発生状況につきましては、発生件数 4,195 件（前年比－142 件）、負傷者数 5,421 人（前年比－187 人）とともに減少しました。しかしながら、死者数につきましては、37 件 37 人（前年比＋ 2 件＋ 2 人）と増加し、依然として厳しい交通情勢にありこのうち高齢者は 18 人で、全死者数の約 5 割を占めております。

また、飲酒運転による交通事故も後を絶たず、高齢者対策及び飲酒運転根絶対策は、喫緊の課題であります。

一方、安全運転管理者選任事業所が関わる交通事故は、396 件発生し、2 人の尊い命が失われております。

このような中、県警察では、「交通事故抑止総合対策の推進」を重点目標に掲げ、高齢者対策をはじめとした各種の対策に全力で取り組んでいるところであります。

言うまでもなく、交通安全は、警察のみで実現できるものではなく、県民の皆様一人ひとりの交通安全に対する意識の醸成が不可欠であります。

皆様方には、警察や関係機関・団体と協働した街頭キャンペーンや事業所における飲酒運転根絶宣言の実施など事業所ぐるみで交通事故を抑止する効果的な施策を展開していただいておりますが、今後、なお一層、交通安全意識の高揚を図っていただくとともに、皆様の事業所から家庭へ、そして地域へと、交通安全の輪を広げていただくなど、安全で思いやりのある交通社会の実現のため、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人山梨県安全運転管理者協議会の益々のご発展と、皆様方のご健勝を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。



# 表彰の栄に輝いた方々

(敬称略)

## 功 勞 役 員

山梨県安全運転管理者協議会副会長

守 屋 武

山梨県安全運転管理者協議会理事

天 川 住 夫

庄 司 寛



## 交 通 安 全 功 勞 者

南アルプス	乘 本 禎 泰
斐 崎	岩 下 佳 仁
鰍 沢	砂 田 武 士
南 部	望 月 幸 司
笛 吹	飯 島 正 伸
日 下 部	梶 原 春 彦
富士吉田	宮 下 正 美
大月都留	和 田 功

## 優 良 安 全 運 転 管 理 者

甲 府	荻 野 英 治
甲 府	村 田 謹 吾
南 甲 府	加々見 照 重
南アルプス	小 林 智 紀
斐 崎	上 田 浩 一
北 杜	堀 内 勇 誠
鰍 沢	藤 井 泰 司
日 下 部	廣 川 雅 司
富士吉田	古 屋 健 治
富士吉田	小 林 健 治
大月都留	卯 月 光 宏



## 交通安全優良事業所

甲 府 ティーエーシー武田消毒株式会社  
 甲 府 株式会社甲府キンダイサービス  
 南 甲 府 株式会社エス・ティ・ネット  
 南 甲 府 株式会社サンキムラヤ  
 南アルプス 清水建設興業株式会社  
 韮 崎 トヨタ部品東京共販株式会社山梨支社甲府営業所  
 鰻 沢 いち柳ホテル有限会社  
 南 部 社会福祉法人富士厚生会ネオライフとみざわ  
 笛 吹 株式会社栄和交通  
 日 下 部 公益財団法人山梨厚生会ハートフル塩山  
 富士吉田 株式会社大森工務所  
 富士吉田 株式会社三井金物店  
 大月都留 奥秋建設株式会社



## 優良運転者

甲 府 飯 田 玲 子  
 甲 府 小 田 切 信  
 南 甲 府 小 沢 一 也  
 南アルプス 平 野 晶 宏  
 韮 崎 高 野 萬智子  
 韮 崎 土 屋 幸 一  
 鰻 沢 相 沢 茂 広  
 南 部 若 林 朋 子  
 笛 吹 三 科 昭 彦  
 日 下 部 築 野 さやか  
 富士吉田 梶 原 友里江  
 富士吉田 天 野 成 彦  
 大月都留 金 森 惇  
 上 野 原 青 木 良 守



## 優良安全運転管理者協議会

鰻沢安全運転管理者協議会  
 大月都留安全運転管理者協議会



## 謝 辞

南アルプス安全運転管理者協議会

乗 本 禎 泰



# 安全運転管理者研修感想文

平成30年2月13日(火)～16日(金)までの4日間、茨城県ひたちなか市の安全運転中央研修所に入所していただいた6名の皆様の感想を紹介させていただきます。

## 株式会社 OMT



### 高畑 和宏

この度、茨城県ひたちなか市にある安全運転中央研修所に入所し学んだことを紹介します。

はじめに、車の日常点検は、交通事故防止に繋がる最初

やるべきことであり、車のトラブル防止のため、自動車整備会社に任せただけでは無く、自分で出来る基本的な点検は、継続して行うべきと思いました。

正しい乗車姿勢は、

- 1 シートベルトとお尻（腰）に隙間が出来ないようにシートに深く座ること。
- 2 左足の膝を伸ばしたとき、前方のフロアに踵がつくまでシートを前後に調整すること。
- 3 肩、背中を背もたれに付け、両腕の肘を伸ばした状態でハンドル上部を両手の掌で下側に押せるところまで背もたれを起こして調整すること。
- 4 ドアミラーは、後方に写る自分の車体の一部と路面の三分の二が入るように調整すること。
- 5 座席のヘッドレストの位置は、耳の後方に中心がくるように調整すること。
- 6 シートベルトは、腰骨に当て、緩みが無いように着用すること。

を学びました。

私も、変な癖があることを実感し、正しい乗車姿勢は、楽に運転できると分かり、今後もこれらを出しながら正しい乗車姿勢に心掛け、職場内でも上司、先輩を含め指導していく必要があると実感しました。

研修に使用した車は、ABS 装置搭載車であり、

指導員から ABS 装置を効果的に作動させるには、正しい乗車姿勢が重要と指導を受け、スラローム走行、悪路走行、スキットバン走行を体験し、天候で変化する路面の違いを実感できました。

模擬市街地走行は、交差点に立って見て、普通車と二輪車との速度感覚の違いを体験し、改めて危険予測の重要性を実感しました。

終わりに、今回の研修で学んだことを事業所内で指導し、安全運転管理者として事故の無い、安全な職場を作っていきたいと思います。

また、熱心に指導して頂いた各教官に対して心からお礼申し上げます。

## 株式会社 吉字屋本店

### 宮本 賢治



この度甲府安全運転管理者協会から選考され、茨城県ひたちなか市にある「自動車安全運転センター安全運転中央研修所」で行われる「安全運転管理

課程(4日間)コース」に参加させていただきました。

日頃より安全運転には十分注意している「つもり」であり、安全運転管理者として朝礼等で注意喚起してきた「つもり」でいましたが、本研修を受講し、今までの私の行動はあくまでも「つもり」であった、と実感させられました。

今回の研修で一番感じたことは「百聞は一見に如かず」ならぬ「百聞は一体験に如かず」です。最初に正しい運転姿勢について学びました。いざ危険な状態になると、ブレーキがしっかり踏めない、正確なハンドル操作ができない等々実車体験で身をもって感じさせられました。最近の車は安全に対する様々な装置が搭載されていますが、例えば ABS (アンチロック・ブレーキシステム) も正しい運転姿勢でなければ作動させることは困難、つまりは「正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させる

のに重要である。」ということ学びました。その他にも「スキッド走行と車両の限界」「危険回避と人間の限界」「危険予測と運転行動」「夜間走行」等々理論（座学）8時間に対し、実技はその約倍の15時間の講習で、まさに「身をもって体験」させられる研修でありました。恐らくこの研修を日本の全てのドライバーが受講すれば、交通事故は激減するでしょうが、そんなことは現実的には無理な話です。そのため、本研修を受講させていただいた我々が安全運転管理者として職場の全スタッフにしっかりと伝えていくことが大事である、と感じさせられました。

最後に本研修に参加させていただく機会をいただいた、多くの関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

## 甲府地区消防本部



### 天野 和仁

平成30年2月13日から16日までの4日間、茨城県ひたちなか市にある、自動車安全運転センター安全運転中央研修所で実施された「安全運転管理課程」

を受講させていただきました。

この安全運転管理課程は、安全運転管理者及び副安全運転管理者、これらになろうとする者などを対象に法令に定める業務基準、討論技法のほか、運転適性検査を活用した個別安全指導法、運転実技指導方についての研修であります。

研修内容として、理論研修が8時間、実技研修が15時間、合わせて23時間が用意されており、理論研修では安全運転と運転管理とし、安全運転管理者に関する基本理念及び安全確保のための認識を深めるとともに、安全運転管理の具体的方法など、安全運転管理者に与えられている社会的使命の重要性、法令に定める業務基準について学びました。

次に実技研修では、車両の点検方法とその必要性、正しい姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させることを確認するとともに、車両の性能の限界を超えたときの挙動変化と万一の場合に危険を最小限にする方法をスキッド走行で体験しました。更に危険な状況を運転操作で回避することが困難なこと、人間の能

力の限界と危険に近づかない運転行動を学びました。

今回の研修をとおり、自分の運転技術や、安全運転について改めて考え直すことが出来ました。

高度な運転技術の習得も大切ですが、正しい姿勢でハンドルを握ることが、スムーズな運転操作と、視野をより広く確保することに繋がり、未然に危険を察知することができ、事故防止が図られると感じました。

今回の貴重な体験を、今後の安全管理業務に活かしていきたいと思いました。

## 峡北広域行政事務組合 葦崎消防署

### 鮎澤 毅



私が普通自動車免許を取得してから16年が経ちました。消防の職についてからは大型免許、普通自動車二輪の免許も取得し、それなりに自分の運転に自信を持っていました。軽い気持ちで今回の研修に参加してきましたが私と職場での運転を見直す良いきっかけになりました。

一つ目は、運転姿勢です。私も含め職場の先輩後輩も座席に浅く座り、背もたれを倒し、ハンドルを片手で持ち運転していました。研修所では、改めて正しい運転姿勢を教えてもらい、正しい姿勢と今までの姿勢での運転の比較をし、正しい姿勢が、どれほどメリットがあり、今までめ姿勢が、どれほどデメリットがあるのかを思い知ることができました。

二つ目は、限界です。研修では急ブレーキや悪路を想定した走行で車両と人間の限界を思い知ることができました。その中でも人の限界を知る研修では、反応が数秒違うだけで障害物を回避することができず、自分の判断と操作の限界を知ることができました。何が起り、どう回避すればよいのかを事前に認知しているにもかかわらず回避できませんでした。

近年、誤発進抑制や自動運転など様々な自動車の進歩が見られていますが、それを操作するのは人間でありその人間にも限界があります。その限界を超える前に危険を察知し、操作をして回避する必要があると強く感じました。そのためには、運転姿勢を

見直し広い視野を確保するとともに素早い操作を行い車の性能を最大限引き出す必要があると感じました。緊急走行で事故の可能性が高い職場で無事故に活動するためにも今回の研修で学んだことを同僚に伝えていきたいと思います。

## 北杜市役所企画部管財課



### 百瀬有志

はじめに、この度は安全運転中央研修所での研修に参加させていただきまして感謝申し上げます。

この研修では理論、実技の両輪から安全運転について学べる研修課程が組まれており、普段はドライバーが見落としがちであるが、事故に直結するようなポイントを学ぶことができ、安全に対する意識や考え方が大きく変わる研修でありました。

運転の基本となるのは、「日常点検」「運転姿勢」であります。日常では疎かになりがちな車両の日常点検を点検すべき箇所とその頻度についての観点から学びました。車両は日々劣化しておりますが、その事実を認識して運転しているドライバーは少ないと思います。ポイントを理解し、点検を習慣づけることでその煩わしさは軽減されます。また、正しい運転姿勢を維持することは、緊急時のブレーキ対策、死角の減少、視点の固定等に効果を発揮します。特に、緊急時に使用することになるABSはブレーキペダルを思い切り踏み込むことができなければ動作しないので、運転シートを下げている、ブレーキペダルを踏んだ際に膝が伸びきってしまうような姿勢では対応できません。緊急時には正しい運転姿勢をした上でABSを動作させられるよう、練習をする必要があります。

しかしながら、運転をする上で一番大切なことは、「運転技能」ではありません。いくら運転技能が素晴らしい人でも、自身の運転技能を過信し、注意散漫な運転では、逆に危険なドライバーと言えます。運転中に危険を一早く正確に察知し、それを回避できるような運転が何より重要です。

今回の研修で学んだことを職員へ周知し、安全意

識を高めることで、交通事故を減らしていきたいと思っています。

## 株式会社 柳澤建設



### 成瀬可奈子

今回4日間の講習を受け、「安全運転」を意識することの重要性を改めて学びました。

日々の運転の中で飛び出しなど危険なことに対して注意していますが、急ブレーキの講習で思っている以上に気をつけなければならないと実感しました。ABSを作動させて止まるということすら初めての経験でしたが、いざという時にABSを使えなかったので実際にそんな場面に出くわした時、対処出来るのかという不安を覚えました。

「人間の反応の限界」も体験させていただきました。反応が0.5秒遅れてしまうだけで回避出来たものが出来なくなってしまうというのは、今回の講習で痛感しました。運転中の0.5秒の動作は様々なものがあり、何気なくしていた動作も事故に繋がり兼ねないということを意識しなければならないと思いました。

夜間講習での「蒸発現象」と「色の見え方」については驚きました。暗い色でもそれなりに見えると思っていましたが、外灯がある場所での見え方が当たり前になってしまい油断していました。「蒸発現象」に関しては、言葉では理解していても実際に目にしたのは初めてで印象に残っています。

スキッド走行でスリップの体験をさせていただきましたが、講習の中で一番怖いと思いました。衝突したものがパイロンではなく人だったら……。止まりたくても止まれない恐怖というものを自然と想像してしまいました。山梨県は雨も雪も少ないので、実際に体験しないと味わえない感覚だったと思います。

「安全運転」とは「危険なことを予測し回避すること」と学びました。危険な場面に遭遇しないためにも視野を広く、気持ちに余裕のある運転を心掛けたいと思います。本当に貴重な体験をさせていただきました。

## ティーエーシー武田消毒株式会社



代表取締役  
中村 猛志



副安全運転管理者  
天野 正仁

### 《経営理念》

私達は、住みよい環境作りを目指して、その技術と誠意を通じ社会に貢献します。

### 《経営方針》

高度な知識をもった社員を育成。調査・情報収集から施工技術まで最新のシステムでお客様のソリューション（問題解決）を致します。

事業所概要	所在地	山梨県甲府市徳行3丁目9番28号	
	代表者	代表取締役 中村 猛志	
	安全運転管理者	清水 俊夫	
	副安全運転管理者	天野 正仁	
	従業員数・社有車数	従業員数 35名 社有車数 29台	
	業務内容	害虫獣防除、衛生管理業	
	管理体制	毎月初めの全体会議、毎日の朝礼時指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	社用車の運行前点検の実施、チェック表による点検記録の報告、アルコールチェッカーでの呼気検査、朝礼での体調確認、事故防止検討会の実施、安全運転管理者による安全指導。
		安全運動時	安全管理者の運転注意喚起、交通安全ポスターの掲示、安全運転コンクールへの参加。
		事件事例	事故違反の即時報告と再発防止検討の実施。
	指導重点	交通法令絶対遵守、運転マナーの向上、社用車の運転は他車の模範となること。	
	点検	運行前点検、GPS・ドライブレコーダーの装着による運行管理と指導。	
	賞罰	社内の「車両運転に関する誓約書」による。	

## 株式会社 甲府キンダイサービス



代表取締役  
望月健次



安全運転管理者  
渡部浩二

### 《経営理念》

- 一、和と奉仕の精神に徹底します
- 一、清潔な環境作りに貢献します
- 一、誠意と技術をモットーとします

### 《経営方針》

建物の維持管理に関わるサービスは清掃・設備保守・施設警備等多岐に及びます。これらに応えるべく、地元山梨で40年以上にわたり築き上げた実績と経験を礎に、これからもさらに地域に愛され、さらに地域に必要とされるビルメンテナンス会社を目指します。

事業所概要	所在地	山梨県甲府市西田町2番65号	
	代表者	代表取締役 望月健次	
	安全運転管理者	総務部 渡部浩二	
	従業員数・社有車数	従業員数 420名 社有車数 30台	
	業務内容	ビルメンテナンス業	
	管理体制	毎月の労働安全衛生会議	
安全運転管理活動	指導状況	平素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗車前点検の実施</li> <li>・車両運行日誌の記入と提出</li> <li>・新入社員の雇入研修時に事故の事例紹介やDVD視聴</li> <li>・ドライブレコーダの設置</li> </ul>
		安全運動時	安全運転励行のポスター掲示
		事件事例	事故については報告を義務付け、会議等で情報共有
	指導重点	交通ルールの順守、交通マナーの向上	
	点検	乗車前点検の実施	
	賞罰	社内規定による	

# 株式会社 エス・ティ・ネット



代表取締役  
山田 憲史



安全運転管理者  
雨宮 正

## 《経営理念》

「鉄道の安全を守りお客様と社員を笑顔にしよう！」  
鉄道保安のプロとして工事現場の安全品質向上と信頼される人材の育成をしていきます。

## 《経営方針》

「凡事徹底」をスローガンに、基本行動の①挨拶は笑顔で元気よく ②整理整頓 ③身なりを整えるを遵守して、地域社会への貢献を目指しています。

事業所概要	所在地	山梨県甲府市大里町 5000 番地	
	代表者	代表取締役 山田 憲史	
	安全運転管理者	顧問 雨宮 正	
	従業員数・社有車数	従業員数 50 名 社有車数 22 台	
	業務内容	鉄道警備業、土木建設業	
	管理体制	毎月の定議	
安全運転管理活動	指導状況	平素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めにおいて交通安全祈願祭を実施(毎年)し、安全意識の向上を図る。</li> <li>・朝礼時の健康KY実施と安全運転指示</li> <li>・現場パトロールにおけるより具体的な交通安全指導</li> <li>・セーティチャレンジへの参加 (平成 29 年度 3 チーム 15 名)</li> <li>・警察官を招いての交通安全講話</li> </ul>
		安全運動時	安全運転掲揚のポスター掲示
		事故事例	交通事故発生時における既報の厳守と全社員への再発防止策の周知徹底
	指導重点	交通法令の遵守、マナー・モラルの向上、飲酒運転防止指導	
	点検	乗車前点検の実施と運行管理の徹底	
	賞罰	社内規定による	

## 清水建設興業株式会社



代表取締役兼安全運転管理者  
清水 信之

### 《経営理念》

土木事業を通して、地域の安心と安全を確保することで、地域の発展に寄与して行きたいと考えております。

### 《経営方針》

地域インフラの充実のため、より良い土木構造物の施工を行うと共に、災害等緊急時の対応を地域と共に行える体制を維持する

事業所概要	所在地	山梨県南アルプス市有野 3294	
	代表者	代表取締役 清水 信之	
	安全運転管理者	同上	
	従業員数・社有車数	従業員数 12 名 社有車数 15 台	
	業務内容	土木建設業	
	管理体制	毎月の安全会議、定期開催の工程会議による指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日々の乗車時の車両点検</li> <li>• 林道等の通行時のライトの常時点灯</li> <li>• 下請業者等への安全運転の指導</li> <li>• セーフティチャレンジへの参加</li> </ul>
		安全運動時	安全運転のポスター掲示、林道通行時は対向車を優先的に通過させる
		事故事例	安全運転管理者講習等で得た資料を基に、事故事例を紹介し、対応策を検討しあう。
	指導重点	余裕を持った運転を目指す。対向車、通行者への配慮	
	点検	乗車前点検	
	賞罰	社内規定による	

## トヨタ部品東京共販株式会社 山梨支社甲府営業所



代表取締役社長  
山崎 信幸



安全運転管理者  
小林 英文

### 《経営理念》

50周年の歴史に磨きをかけ、お客様とつながり「選ばれる東京共販」になろう

### 《経営方針》

- 販売店“もっといいお店作り”に貢献、地域別・販売店別施策の展開によるサポートの充実
- 外販取引先と共に、車両ユーザーに目を向けた商品の掘り起こしと、市場変化に呼応した体制作り
- 全供給行程の見直し継続で、安全・品質の向上および生産性向上を見据えた“改善と投資”により、信頼される供給の構築
- 人事制度の浸透と人材育成の充実により、社員1人1人のやりがいを伸ばし続ける供給の構築
- BCPをはじめとするリスク管理の充実と持続的なCSR活動で、市場環境に対応できる経営基盤を築き、使命を全うする

事業所概要	所在地	山梨県甲斐市富竹新田 1902 - 1	
	代表者	代表取締役社長 山崎 信幸	
	安全運転管理者	小林 英文	
	従業員数・社有車数	従業員数 25 名 社有車数 14 台	
	業務内容	自動車部品、用品販売	
	管理体制	朝礼時に安全運転スローガン唱和	
安全運転管理活動	指導状況	平素	乗車時前点検の実施。月2回の定期点検 出勤時のアルコール及び健康確認 セーフティチャレンジへの参加
		安全運動時	管理職の同乗による安全運転指導
		事故事例	
	指導重点	交通ルールの遵守。運転中の携帯電話禁止	
	点検	乗車前点検の実施	
	賞罰	社内規定による	

## 特別養護老人ホーム ネオライフとみざわ



施設長  
小林 福雄



安全運転管理者  
久保田 昌洋

### 《経営理念》

安心・安全な介護に努め、穏やかな生活空間創りを目指します。  
やさしさ・思いやりの「心」と「笑顔」で接します。  
利用者様の尊厳を守り、安心した生活が続けられるよう支援します。

### 《経営方針》

ネオライフとみざわは「新しい人生をこのホームで楽しく健やかに」の気持ちがこめられた施設として、これからも家庭的な雰囲気に関心掛け地域の皆様に信頼される福祉施設として営むことです。

事業所概要	所在地	山梨県南巨摩郡南部町福士 2688 - 3	
	代表者	施設長 小林 福雄	
	安全運転管理者	主任生活相談員 久保田 昌洋	
	従業員数・社有車数	従業員数 48 名 社有車数 10 台	
	業務内容	介護福祉サービス業	
	管理体制	毎朝の朝礼による指導、職員会議での指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	朝礼時の体調確認 乗車前点検 朝礼や会議での安全運転指導
		安全運動時	安全運転掲揚ポスター、安全運転の確認
		事故事例	事故・違反の報告、再発防止策の検討
	指導重点	交通ルールの遵守、飲酒に関する指導	
	点検	乗車前点検の実施	
	賞罰	社内規定による	

## 株式会社 栄和交通



代表取締役社長  
原 孝 典



安全運転管理者  
長 田 謙 二

### 《経営理念》

私達は、全ての事業において、安全・安心・快適を追求し、時代に先駆けたより良いサービスをお客様に提供し、お客様に満足と感動をいただける企業を目指します。  
また、社会の一員として、法令ならびにその精神を遵守し、「おもいやり」と「おもてなし」の心を大切に、相手の立場に立って行動できる人を目指します。

### 《経営方針》

- ☆安全への取り組み  
すべての事業活動において安全を最優先しています。
- ☆サービス追求の徹底  
最高のサービスを提供することでお客様の満足と感動を追求します。
- ☆社会貢献  
お客様の共感、支持を得ることによって地域社会に貢献します。

事業所概要	所在地	山梨県笛吹市春日居別田 361 番地 1	
	代表者	代表取締役社長 原 孝 典	
	安全運転管理者	顧問 長 田 謙 二	
	従業員数・社有車数	従業員数 54 名 社有車数 12 台	
	業務内容	貸切バス・路線バス・タクシー・旅行業	
	管理体制	毎月の乗務員教育、毎朝の朝礼による指導、四半期ごとの事故防止委員会の開催	
安全運転管理活動	指導状況	平 素	社有車及び自家用車の乗車前点検、法令点検の確実な実施 朝礼時におけるアルコールチェック及び健康状態の確認 事故防止委員会の開催 無事故・無違反運転記録証明書を年 2 回以上申請 セーフティーチャレンジへの参加 (4 チーム 20 名の参加)
		安全運動時	安全運転掲揚ポスター及び幟旗の掲示 交通安全街頭指導所等に積極的参加
		事 故 事 例	交通事故や違反の大小にかかわらず事故報告を励行させる。 再発防止策については、当事者は勿論、運転者全員に指導徹底する。
	指導重点	道路交通法及び交通ルール・マナーの遵守を徹底、飲酒に関する指導教育の実施	
	点 検	乗車前点検の確実な実施、6 ヶ月法令点検等の実施 (社有車・自家用車)	
	賞 罰	社内規定による毎年 10 月 1 日から翌年 9 月 31 日までの 1 年間の無事故・無違反運転者に対して表彰 (賞金を含む) を実施している。	

## 公益財団法人山梨厚生会 ハートフル塩山



理事長  
有泉憲史



安全運転管理者  
上野茂樹

### 《経営理念》

「やさしく・親切・丁寧に」を理念に、質の高い看護・介護サービスを提供し、安心して生活を送れる社会作りに貢献いたします。

### 《経営方針》

私たちは、親切で心のこもった看護・介護を通し、住み慣れた地域で在宅生活が送れるよう、支援させていただきます。

事業所概要	所在地	山梨県甲州市塩山上於曾 1372	
	代表者	理事長 有泉憲史	
	安全運転管理者	事務長 上野茂樹	
	従業員数・社有車数	従業員数 52 名 社有車数 27 台	
	業務内容	介護保険業	
	管理体制	事業所内に安全運転委員会を置き、適時指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	安全運転講習会や安全運転コンクールへの参加等 セーフティーチャレンジへの参加 定期的（月 1 回）に安全運転委員会議を実施し、事故防止対策等を徹底 始業前運転車両点検及び職員の免許証確認
		安全運動時	交通安全期間中のポスター掲示、安全運転委員が注意喚起を朝礼で実施
		事故事例	報告書提出に基づき、再発防止検討 万が一事故に遭った場合の措置方法（マニュアル）
	指導重点	コンプライアンス（交通ルールの遵守、交通マナーの励行、後部座席シートベルト着用推進）	
	点検	乗車前点検の実施、法定点検及び適宜点検	
	賞罰	法人規定による	

## 株式会社 大森工務所



代表取締役  
大森 剛 仁



安全運転管理者  
渡 辺 由 之

### 《経営理念》

我が社は建設を通じて、社会に奉仕する精神で、常に誠意をもって仕事に取り組み、顧客満足の向上を追求しながら社員の幸福を願い、企業の持続的な成長を目指す

### 《経営方針》

- ・ よりよい品質を目指す
- ・ 安全な作業環境
- ・ 社員の和
- ・ 誠意ある物づくり

事業所概要	所在地	山梨県富士吉田市ときわ台一丁目4番5号	
	代表者	代表取締役 大森 剛 仁	
	安全運転管理者	渡 辺 由 之	
	従業員数・社有車数	従業員数 23 名 社有車数 13 台	
	業 務 内 容	土木建設業	
	管 理 体 制	毎月の安全協議会、毎日の朝礼による指導	
安全運転管理活動	指導状況	平 素	乗車前始業点検（社有車、自家用車）の実施記録。 各作業所別における朝礼時の健康状態を記録。 事故・違反等の撲滅を計る為の運搬経路を確立する。 有資格者による運転操作。
		安全運動時	安全運転ポスターの掲示、安全運転の為一声かけ
		事 故 事 例	小さくささいな事故でも報告、連絡、再発防止の水平展開
	指 導 重 点	交通ルールの厳守、マナー運転の推進。 冬季は除雪作業に係る為、日常生活における休息、飲酒に関する指導。	
	点 検	乗車前始業点検の実施。	
	賞 罰	社内規定による。	

## 株式会社 三井金物店



代表取締役  
三井弘文



安全運転管理者  
三井治郎

### 《経営理念》

私共は皆様の“困ったとき”にお役に立てるお店でありたいという理念の元、豊富な商品知識でお客様のお役に立てるよう、社員一同日々精進しております。

### 《経営方針》

我が社は、「無い物はない金物店」でありたいと考え、常に新製品のみならず、昔はあった……という商品の在庫も取り揃えるよう努力しております。

事業所概要	所在地	山梨県富士吉田市中曽根2-4-70	
	代表者	代表取締役 三井弘文	
	安全運転管理者	会長 三井治郎	
	従業員数・社有車数	従業員数16名 社有車数7台	
	業務内容	建具・建築金物の卸売り・小売業	
	管理体制	毎週の安全指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	乗車前点検の実施
		安全運動時	安全運転掲揚ポスターの掲示、安全運転の確認
		事故事例	事故及び違反は即時報告の徹底
	指導重点	交通ルールの遵守、マナー向上の為の指導	
	点検	当社提携整備工場による定期的な点検の実施	
	賞罰	社内規定による	

## 奥秋建設株式会社



代表取締役  
奥秋幸治



安全運転管理者  
奥秋公大

### 《経営理念》

私たちは「社会から必要とされる企業であり続ける」を企画理念とします。社員ひとり一人が誇りを持ち、お客様と喜びを共創できる会社を目指します。

### 《経営方針》

- ・安全で快適な職場環境の向上を目指します。
- ・社員の生活向上を目指します。
- ・お客様の満足の向上を目指します。
- ・常にお客様のニーズを的確に捉え、法律・規制を遵守し、継続的な改善を行います。
- ・地元地域住民から頼られ必要とされる企業へと成長し続けます。

事業所概要	所在地	山梨県都留市大幡 1906	
	代表者	代表取締役 奥秋幸治	
	安全運転管理者	専務取締役 奥秋公大	
	従業員数・社有車数	従業員数 11 名 社有車数 16 台	
	業務内容	建築・土木建設業	
	管理体制	毎月の安全衛生会議、毎朝の朝礼による指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼での健康・ストレス確認</li> <li>・乗車前点検の実施</li> <li>・事故・違反等の反省及び改善会議の実施</li> </ul>
		安全運動時	安全意識高揚に繋がるポスター等の掲示、一声かけ運動の実施
		事故事例	事故・違反についての速やかな報告の徹底
	指導重点	交通ルール遵守・交通マナーの向上、運転中の携帯電話使用禁止 飲酒運転の禁止	
	点検	乗車前点検の実施、車両の定期点検	
	賞罰	社内規定による	

## いち柳ホテル株式会社



代表取締役兼安全運転管理者  
保坂直樹

### 《経営理念》

地域に愛され、求められる会社づくりとお客様に常に感謝の気持ちをもった質の高いサービスを提供を目指してまいります。

### 《経営方針》

お客様と親しみある、心あたたまる行動を心がけ地域にも愛される心ある人を育てる事を目標としています。

事業所概要	所在地	山梨県南巨摩郡富士川町青柳町 293	
	代表者	代表取締役 保坂直樹	
	安全運転管理者	同上	
	従業員数・社有車数	従業員数 25 名 社有車数 7 台	
	業務内容	ホテル業	
	管理体制	毎月の各部署毎のミーティング会議、朝礼による指導	
安全運転管理活動	指導状況	平素	<ul style="list-style-type: none"> <li>乗車前点検（社有車）の実施</li> <li>朝礼時の健康確認</li> <li>事故・違反等の改善指導</li> </ul>
		安全運動時	安全運転の確認
		事故事例	
	指導重点	交通ルール遵守・マナーの向上	
	点検	乗車前点検、乗車後点検	
	賞罰	社内規定による	

# 平成29年度 事業報告(抜粋)

## 1 協議会組織の充実強化

- 県下12地区協議会と緊密に連携し、会員管理の徹底、適正な会計事務等の一層の推進を図るとともに、機関誌「山梨安管協だより」やホームページで本会及び地区協議会の活動及び会員事業所の活動状況を紹介するなど情報発信活動を推進しました。
- ホームページ及び新聞広報等を活用して協議会事業の紹介を行うなど協議会への加入促進を呼びかけました。

## 2 安全運転管理の充実強化

- ホームページに安全運転管理者制度、県内の交通事故発生状況等を掲載し、情報提供するとともに、機関紙に交通事故要因や防止策等を掲載して周知し、事業主等の安全管理意識の高揚を図りました。
- 平成30年2月13日から16日までの4日間、茨城県ひたちなか市に所在の自動車安全運転センター安全運転中央研修所において6名が安全運転管理者課程を受けました。(甲府、南甲府、韮崎、北杜、鯉沢、大月・都留)
- 機関紙、ホームページ等を通じて法定講習を確実に受講し、自らの資質向上を図るよう啓発を行いました。
- 会員事業所の安全運転研修を補完するために指定自動車教習所に委託して19会員事業所の従業員56名に対して安全運転研修を実施しました。
- 会員事業所における的確な安全運転管理業務を推進する「安全運転指導のための年間スケジュール帳」を購入し、配付しました。

## 3 交通安全活動の強化推進

- 機関紙及びホームページ等を通じ、全席シートベルトの着用と規格に適合したチャイルドシートの使用、正しい取り付け方及びチャイルドシートの着用について啓発を行いました。
- 各地区において安全運転コンクールを開催するとともに、10月13日に総合交通センターにおいて代表者による第42回安全運転コンクールを開催したところ各地区の代表者44名が参加しました。
- セーフティードライブチャレンジ123運動に協賛するとともに、多くの事業所に対する参加啓発を行った結果、多数の事業所の従業員が参加しました。
- 飲酒運転根絶のため年間を通じ、街頭指導活動等の機会にチラシや啓発グッズ等を通行車両等に配付し、飲酒運転防止を呼びかけました。また、機関紙に飲酒運転根絶、ハンドルキーパー運動の推進を呼びかける記事を掲載し、会員事業所従業員等の意識高揚を図りました。
- 県や市町村、警察、交通安全協会等と連携し、春・秋の全国交通安全運動をはじめ各種交通安全活動の推進を図りました。
- 各事業所においてミニ横断幕の掲出を行うとともに、交通安全啓発DVD備付を充実し、積極的な利用をホームページで呼びかけるなど広く県民への啓蒙啓発を推進しました。

# 正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般社団法人 山梨県安全運転管理者協議会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会 費 収 入	14,021,000	14,427,000	-406,000
正 会 員 受 取 会 費	14,021,000	14,427,000	-406,000
自 動 車 共 済 紹 介	132,976	130,225	2,751
自 動 車 共 済 紹 介	132,976	130,225	2,751
雑 収 入	47	120	-73
雑 収 入	47	120	-73
経常収益計	14,154,023	14,557,345	-403,322
(2) 経常費用			
事 業 費	8,337,136	8,306,288	30,848
交 通 安 全 啓 発 事 業 費	2,006,730	1,865,335	141,395
給 福 質 広 通 雑	1,074,019	941,714	132,305
給 福 質 広 通 雑	159,895	144,829	15,066
給 福 質 広 通 雑	161,551	161,551	0
給 福 質 広 通 雑	608,975	614,589	-5,614
給 福 質 広 通 雑	0	362	-362
給 福 質 広 通 雑	2,290	2,290	0
安 全 運 転 管 理 対 策 事 業 費	6,330,406	6,440,953	-110,547
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	2,506,045	2,197,334	308,711
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	373,093	337,953	35,140
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	376,969	376,969	0
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	897,623	1,048,261	-150,638
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	687,420	694,440	-7,020
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	336,521	437,388	-100,867
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	50,690	57,167	-6,477
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	796,431	925,769	-129,338
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	46,956	46,956	0
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	245,050	306,188	-61,138
給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	13,608	12,528	1,080
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	6,615,025	6,159,911	455,114
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	3,580,066	3,139,052	441,014
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	3,580,066	3,139,052	441,014
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	533,007	482,814	50,193
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	533,007	482,814	50,193
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	1,663,485	1,645,030	18,455
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	538,547	538,547	0
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	147,140	188,685	-41,545
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	151,312	196,115	-44,803
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	28,140	22,459	5,681
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	149,680	120,519	29,161
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	72,400	52,344	20,056
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	44,205	4,525	39,680
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	85,724	76,075	9,649
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	36,697	3,002	33,695
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	24,900	7,200	17,700
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	241,630	313,869	-72,239
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	71,410	48,590	22,820
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	71,700	73,100	-1,400
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	260,963	371,915	-110,952
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	260,963	371,915	-110,952
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	181,880	177,200	4,680
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	181,880	177,200	4,680
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	395,624	343,900	51,724
管 給 福 質 機 啓 交 通 研 調 表 雑	395,624	343,900	51,724
経常費用計	14,952,161	14,466,199	485,962
評価損益等調整前当期経常増減額	-798,138	91,146	-889,284
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-798,138	91,146	-889,284
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-798,138	91,146	-889,284
一般正味財産期首残高	4,381,641	4,290,495	91,146
一般正味財産期末残高	3,583,503	4,381,641	-798,138
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,583,503	4,381,641	-798,138

## 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

一般社団法人 山梨県安全運転管理者協議会  
一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,727,775	4,465,769	-737,994
流動資産合計	3,727,775	4,465,769	-737,994
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
車 両	1	1	0
その他固定資産合計	1	1	0
固定資産合計	1	1	0
資産合計	3,727,776	4,465,770	-737,994
II 負債の部			
1. 流動負債			
預 金	144,273	84,129	60,144
流動負債合計	144,273	84,129	60,144
負債合計	144,273	84,129	60,144
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	3,583,503	4,381,641	-798,138
負債及び正味財産合計	3,727,776	4,465,770	-737,994

## 一般社団法人 山梨県安全運転管理者協議会役員名簿

役 職	氏 名	地 区 名
会 長	武 川 勉	富士吉田
副 会 長	清 水 修 一	甲 府
副 会 長	前 島 敏 彦	笛 吹
副 会 長	櫻 本 進	南アルプス
副 会 長	望 月 勇 雄	鰍 沢
専務理事	石 川 善 文	県協議会事務局
理 事	丹 沢 始	南 甲 府

理 事	興 石 賢 一	葦 崎
理 事	田 中 新 也	北 杜
理 事	松 田 文 明	南 部
理 事	渡 辺 博 仁	日 下 部
理 事	小 林 正 人	大 月 都 留
理 事	小 俣 幸 市	上 野 原
監 事	高 木 啓 和	甲 府
監 事	宮 下 昭	富 士 吉 田

当協会では、山梨県内の各地区協会会員事業所へ安全教育用 DVD の貸出しを行っています。(申込先：山梨県安全運転管理者協会事務局 055-236-1020)

### 新刊のご案内

- 追突事故を防ぐ！～人身交通事故の最多の種類～  
「追突事故」の発生実態と効果的な事故防止のキーポイントを「市街地」「郊外」「高速道路」に分けて解説しています。
- 高齢者との事故を防ごう～対高齢者事故防止のポイント～  
交通事故死者数に占める高齢者の割合は、増加傾向にあります。高齢者の行動や運転の特性検証から、多発事故パターンを映像とCGによって再現し、ドライバーの視点から事故防止のポイントを解説しています。

## 各地区安全運転管理者協議会の活動状況



甲府

4月10日 春の交通安全運動に伴い、交通死亡事故ゼロの日に合わせ、甲府市善光寺地内「かいてらす」前県道上において、清水修一会長、大代甲府警察署交通課長、地区協議会等交通関係団体役員約60名が参加して、街頭指導所を開設し、通行車両を対象に交通安全啓発活動を行いました。



南甲府

6月14日 田中泉副会長、地区協議会等交通関係団体役員らが田富南小学校の児童とともに管内の高齢者の交通事故防止との思いを込めて交通安全の米「事故に遭う米（まい）」の田植えを行いました。



南アルプス

飲酒運転根絶を啓発するため、管内の交通安全推進団体と共同で作成した「飲酒運転禁止」啓発パンフレット及び「ダメ。飲酒運転」のミニのぼり旗を南アルプス市役所において、櫻本進会長が地区交通安全協会長とともに南アルプス商工会に寄贈しました。



韮崎

4月6日 春の交通安全運動に伴い、韮崎市内道の駅「にらさき」先の国道上において、興石賢一会長以下地区協議会役員5名が、加々美誠警察署長以下警察署員12名、韮崎市役所五味副市長以下市職員11名及び各種交通関係団体役員約30名とともに街頭指導所を開設し、ドライバーを対象に広報啓発活動を行いました。



北杜

4月7日 春の交通安全運動に伴い、国道141号線県境において、田中新也会長が、天野北杜警察署長以下警察署員5名、各種交通関係団体役員等とともに街頭指導所を開設し、通行車両のドライバー等に安全運転を呼びかけました。



鵜沢

4月6日 市川三郷町において、望月勇雄会長以下地区協議会役員3名が、加々見政治警察署長、久保真一市川三郷町長の他、地区交通団体役員、警察署員、役場職員等約50名及び「市川三郷レンジャー」が参加して、「春の交通安全運動」出発式を行った後、同役場前道路において街頭指導所を開設し、ドライバー等に安全運転を呼びかけました。



南部

4月3日 警察署において、松田文明会長、佐藤光男警察署長等が出席して、管内の安全運転管理者会員事業所から推薦された女性6名を「交通セーフティレディ」として委嘱しました。交通セーフティレディに委嘱された6名は、春の交通安全運動のほか年間を通じて交通安全啓発活動に参加します。



笛吹

ポカー・反射材効果等体験交通安全教

4月10日 高齢者の交通事故抑止対策として、春の交通安全運動において、前島敏彦会長が、比留間一弥警察署長、笛吹市役所、地区協議会等関係機関・団体の役職員計43名が参加し、笛吹市スクレーセンターにおいて、サポカーSや反射材の効果体験するための交通安全教室を開催しました。



日下部

4月6日 春の交通安全運動に伴い、渡辺博仁副会長、高村晃警察署長、高木晴雄市長、田辺篤甲州市長をはじめ、地区協議会等関係機関・団体の役職員計70名が参加し、JR山梨駅前広場、ケースデンキ塩山店駐車場で開所式を行った後、山梨市駅前路上ほかにおいて街頭指導活動を行いました。



富士吉田

4月13日 春の交通安全運動に伴い、武川勉会長、宮川俊樹警察署長、高村文教村長をはじめ、地区協議会等関係機関・団体の役職員計43名が参加し、交通死亡事故ゼロ1600日を達成した山中湖村地内において、街頭指導所を開設し、ドライバーを対象に広報啓発活動を行いました。



大月都留

4月7日 春の交通安全運動に伴い、都留市主催の交通安全パレードに地区協議会役員4名が参加し、他の交通関係団体や市民とともに、都留文大通りにおいて通行車両の運転手や地域住民に対して交通安全意識の向上を呼びかけました。



上野原

4月4日 守屋武会長以下地区協議会役員5名が他の交通関係団体役員や署員とともに、上野原市上野原地内の飲食店駐車場出入口に、「飲酒運転絶対禁止」と「ハンドルキーパー運動実施中」のステッカーを貼付し、飲酒運転の根絶を呼びかけました。

# 平成30年上半期（6月末）の 安管選任事業所が関係する交通事故発生状況

## 1 交通事故発生件数

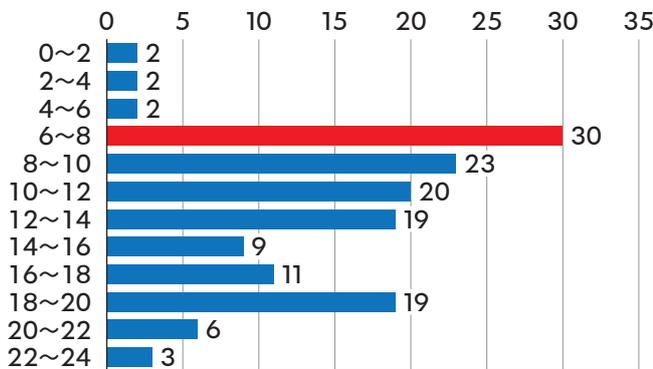
	全事故		
	平成30年	平成29年	増減数
発生件数	146	173	-27
死者数	1	2	-1
負傷者数	178	219	-41

**シートベルトは事故の被害を  
大幅に軽減する効果があります**

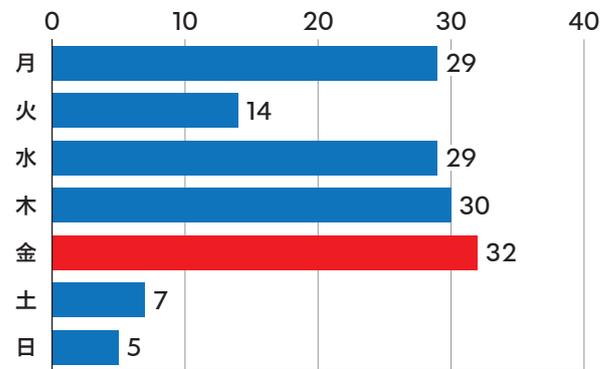
上半期に発生した交通事故では、準中型貨物車のシートベルト着用率のみ85.7%でした。シートベルトの着用指導を徹底しましょう。

## 2 交通事故の特徴

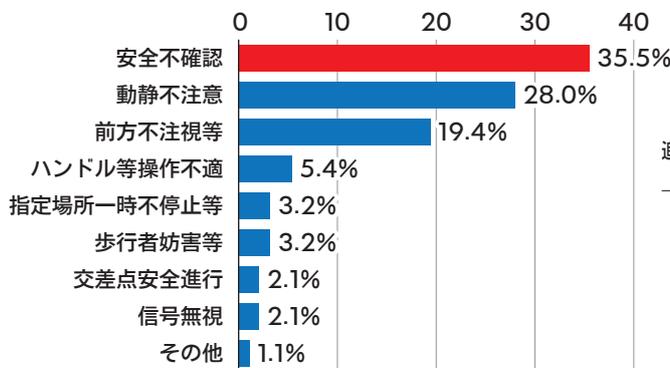
(1) 時間帯別発生状況 (件)



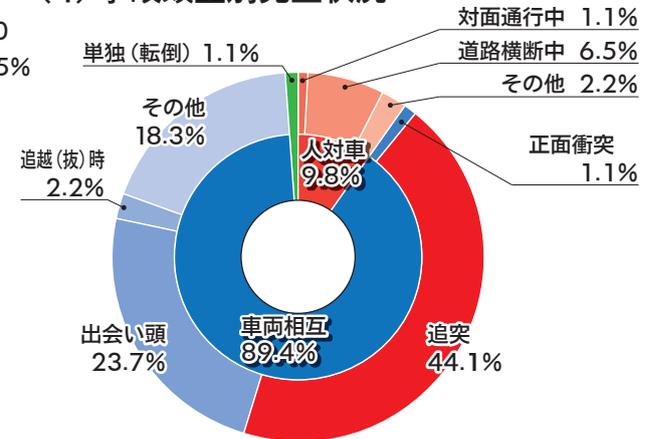
(2) 曜日別発生状況 (件)



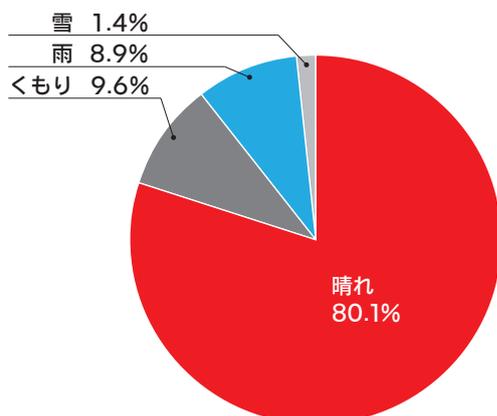
(3) 原因別発生状況



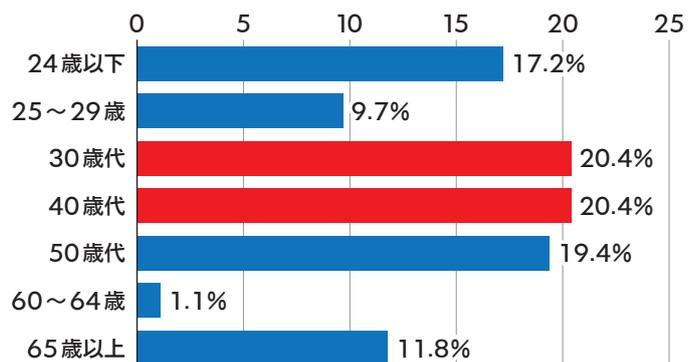
(4) 事故類型別発生状況



(5) 天候別



(6) 年齢別



# 夏の交通事故防止県民運動 実施

夏休みや夏の行楽シーズンとなる夏季において、交通事故の防止を図ることを目的として実施されます。

各事業所においても、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を推進しましょう。



期間

平成30年7月21日(土)

～平成30年8月20日(月)までの31日間

重点  
目標

- 1 高齢者と子供の交通事故防止
- 2 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 飲酒運転の根絶と悪質・危険な運転の追放
- 4 二輪車の交通事故防止
- 5 自転車の安全利用の推進

安全確認不十分による

## 交通事故多発



これだけ分かりやすい標示がされていても交差点を見落として進行するドライバーが多く、交通事故が発生しています。

運転中の脇見、漫然、スマホ画面等の確認は厳禁です。

ドライバーの皆さんは運転に集中して、前をよく見て運転してください。

— 山梨県警察 —



営利を目的としない協同組合だから …… **掛金は割安!**  
 親身な示談交渉で …… **すばやい事故対応!!**  
**休日・夜間事故受付、全国ネットでロードアシスタンスサービスの実施**



### 関東自動車共済(協)との団体提携とは？

会員の皆様関東自動車共済との契約を10%の団体割引掛金でご利用頂ける提携です。(事業所従業員の方も含まれます)

## 自動車保険料を **払い過ぎて** いませんか？ **経費削減のチャンスです!**



会員の皆様には多数(1,000台以上)の加入がある事で、又事故の損害率により**団体割引1(10%)**の他、更に**団体割引2(注意1)**を付ける事が出来るようになります。会員の皆様の交通事故の減少とコスト削減に自動車共済をお勧め致します。

(注意1) 団体割引2は毎年の損害率などにより見直されます

## 他社からの無事故等級継承OK! 団体割引 **10%** を適用!

団体割引とは、共済契約者及び被共済者が当組合で定める条件を満たす場合のみとなります。

■下記代理店まで

### (一社)山梨県安全運転管理者協議会

甲府市宝一丁目21番地20号 TEL: 055-236-1020 FAX: 055-236-1025

## 安全運転管理者協議会への加入のご案内

(一社)山梨県安全運転管理者協議会は、安全運転管理者等の選任事業所を中心に構成され、安全運転管理体制の充実強化を図るための事業を行うとともに、交通安全に対する県民の皆様の理解を深める活動を推進しています。

当協議会は、県下12警察署単位に地区協議会が組織されており、各警察署交通課に事務局が置かれています。安全運転管理者選任事業所の皆様の積極的な加入をお願いいたします。

詳しい入会手続きや会費については、各警察署交通課の担当者にお問い合わせいただくか、当協議会のホームページをご覧ください。

## 「誓います 無事故・無違反 我が社から」

### 事務局から一言

県内では、安全不確認により発生する交通事故が多発しています。これから夏本番、暑さのために注意力が散漫になりがちです。安全運転管理者の皆様には、「運転の基本」、「見る・止まる・譲る」の3るーるに関する注意喚起の積極的な声掛けをお願いします。本年度も会員の皆様のニーズに応える協議会を目指して取り組んでまいります。地区協議会、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

発行

一般社団法人 **山梨県安全運転管理者協議会**

〒400-0034

甲府市宝一丁目21-20(山梨県農業共済会館内)

TEL (055) 236-1020 FAX (055) 236-1025

<http://yakk.jp/>